



四中だより

令和7年4月9日
荒川区立第四中学校
学校だより 4月号

「思い」 + 「やり」

校長 横林 泰介

4月1日付けで第四中学校に着任いたしました校長の横林泰介(よこばやし たいすけ)です。前任は隣の区の足立区立東島根中学校で5年間副校長を務めておりました。荒川区は初めての勤務となりますが、私が幼少の頃、親に何度も荒川遊園に連れて行ってもらった懐かしい地域です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は106名の新生を迎えました。新2・3年生はクラス替えがありました。新しい友達との出会いを大切にして、それぞれ真剣に生きるクラスを作り、豊かな人間関係を築いていってほしいと思います。

入学式の式辞では、以下のような話をしました。

106名の新生の皆さん、入学おめでとうございます。

ただ今、担任の先生より、一人一人呼名されました。皆さん、素晴らしい態度で返事をしてくれました。

いよいよ中学生になったという実感や自覚が、一人一人の返事から、しっかりと伝わってきました。

あらためて第四中学校の生徒として入学されたことを、教職員一同、そして上級生の皆さんとともに、心よりお祝いし、歓迎いたします。

本日は、大変ご多用の中、大勢のご来賓の皆さまが新生の前途を祝ってご臨席くださいました。改めて厚く御礼申し上げます。

さて、新生の皆さん、今日、この日を、どのような気持ちで迎えたのでしょうか。いろいろ期待もあるでしょうが、「授業についていけるだろうか」「先生や上級生はどのような人だろうか」等、不安や心配が渦巻く、複雑な気持ちで、今日を迎えたのではないのでしょうか。

しかし、そのような不安や心配は、先生や上級生が優しく、温かく熱心に導いてくれますので、すぐに解消されるはずです。それよりも大切なことは、皆さん一人一人が、中学生としての自覚をもって、どのように努力をしていくかです。

今日から中学生として出発する皆さんに、中学校生活で大切にしてもらいたいこととお話しします。皆さん一人一人が自分自身を見つめ、ぜひ実行してください。詩を紹介します。

「ころはだれにも見えないけれど 心づかいは見える 思いは見えないけれど 思いやりはだれにでも見える」

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、地震や津波などにより、東日本の広い地域にとっても大きな被害が広がりました。そのとき、テレビでは、被害を受けた人々のことを考えて、テレビ番組の間に入れるコマーシャルを中止しました。そのため、そのコマーシャルに代わり、ACジャパンという団体がつくった映像が繰り返し流されました。

その映像の中に、電車の中で座席に座っていた男子学生が、電車に乗ってきたお腹の大きな女性に席を譲ろうかどうか迷う場面があり、結局、違う席に座っていた若い女性が席を譲るシーンがありました。そして、その次の場面では、長い石の階段を大変そうにあがっていくおばあさんを見たその学生が、一度通り過ぎたあとに戻ってきて、そのおばあさんに手を貸す姿がありました。

実は、紹介した詩は、宮澤 章二さんという方がつくった詩です。この詩のなかで宮澤さんは、ころづかひや、思いやりが見える理由を「人に対する積極的な行為だから」と言っている

す。そして、この詩はこんなふうに結ばれています。

あたたかい心が あたたかい行為になり／やさしい思いが やさしい行為になるとき 心も思いも初めて美しく生きる／それは 人が人として生きることだ。

電車の中で席を譲れなかったあの男子学生のように、たとえ思いやりの心や気持ちをもっていても、それを行動として行わなければ、そのような思いや気持ちをもっているとは誰も思いません。

反対に、やさしく温かな思いやりのある行動や心づかいは、だれにでもすぐわかります。だからこそ、人を思いやるそのやさしい心や気持ちを、勇気をもって積極的に行動として表すことが大切なのです。そのようにふるまうことが、人としてのとても大切な生き方でもあるのです。これからの中学校生活を含めた皆さんの生き方の中で、皆さん一人ひとりが、思いやりの心や気持ちを積極的に行動として表し、見せてほしいと願っています。

新入生の皆さん、これからの中学校生活では何に対しても誠実に、真摯に、真面目に取り組むようにしてください。そのような姿勢をもっていれば、何か困った時には必ず誰かが助けの手を差しのべてくれるはずです。

最後になりましたが、新入生の保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。新しい標準服に身を包んだ、りりしいお子様の様子に、感慨もひとしおの心境と、拝察いたします。本日より第四中学校の生徒として大切にお預かりします。

そして、本校の教育目標「思いやりをもち、互いに認め合い、助けることのできる生徒」、「自ら考え、学びあうことのできる生徒」、「健やかで、心身ともに健康な生徒」、この目標のもとに、未来の社会を支え、人のために尽くせる人になるよう、教職員一同、力を合わせて育ててまいります。どうか、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、式辞といたします。

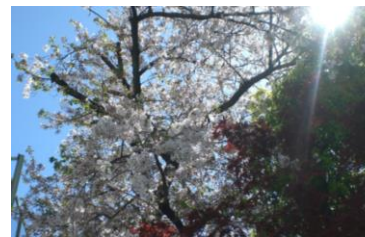
令和 7 年 4 月 8 日 荒川区立第四中学校長 横林 泰介

【新しく着任された先生方です。よろしくお願いいたします】

横林 泰介	校長	足立区立東島根中学校副校長より昇任	校長
加藤 則之	副校長	杉並区済美(せいび)教育センター統括指導主事より	
廣瀬 圭佑	主幹教諭	諏訪台中学校	社会
駒澤 正人	主幹教諭	千代田区立麴町中学校	英語
田中 美祐	教諭	第四中学校支援学級	音楽
渡辺 夏帆	教諭	新規採用	英語
小谷川優衣	教諭	新規採用	理科
温井 則久	教諭	武蔵野市立桜野小学校	理科
瀧川のぞみ	事務主事	東京都福祉局	
風間 友美	区学校事務	第九中学校	
永井 楓花	用務	尾久西小学校	
高野 恒夫	特別支援教室専門員	第二西日暮里小学校	
斎藤 賢一	副校長補佐	第二瑞光(ずいこう)小学校	

【4月の予定】

9日(水) 給食開始
10日(木) 対面式、部活動紹介
11日(金) 区学力調査(全校)
14日(月)、17日(木) 全国学力調査(3年のみ)
19日(土) 進路説明会(3年)、保護者会
25日(金) 離任式



今年も綺麗な桜が咲きました。